

支店別議案説明会開催



9月22日開催の第3回通常総代会を前に、管内14会場で9月8日から12日にかけて支店別議案説明会を行いました。説明会では、議案第1号から第8号、附帯決議、報告事項について説明を行い、総代・組合員の皆さんから各部門への貴重なご質問・ご意見が多数出されました。今回、その中から一部抜粋してご紹介いたします。

信用事業

Q 信用事業の貯金と預金の違いは何か？
A 組合員・利用者の方からお預かりしているものを貯金と言います。その貯金を運用して農林中金等に預けているものを預金と言います。

共済事業

Q 今でも全共連に対する出資はあるのか。その配当金額は。
A 当期末の残高で2億7210万円の出資があり、出資配当金は462万6千円で事業分量配当金の890万5千円と合わせて1353万1千円となっております。

医療共済について

Q 既存の生命系共済の入院の中では、入院日数が5日又は10日以上でなければ該当にならないものもあります。現在の医療共済は1日目からの入院でも該当になり、また、がん等の放射線治療や先進医療の技術料にも対応しているの、L Aを中心とした推進により加入率が高くなっています。

購買事業

Q 直売所の事業計画について具体的な内容を説明してもらいたい。

A 「魅力ある店舗づくり」としては、現在、尾上直売所において平川市の助成をうけ、店舗の増改築、駐車場の整備を行っています。

Q 生産資材の購買品の手数料率を計算すると7%〜15%と品目により様々ですが、手数料率を統一することは出来ないのか？
A 品目により奨励率、在庫期間、回転率、商品の在庫等によって、手数料率にも違いがでます。

Q 配当金ですが車輛・燃料は配当がないのか？
A 車輛燃料については価格を抑えて販売しておりますので、昨年同様、今回も配当については対象外とさせていただきます。

Q 東日本大震災の影響により燃料の確保が厳しかった経緯があるが、その後、仕入先の見直しはしたのか？
A 震災前までは、全農経由で仕入れていましたが、震災後は仕入先を2社ほど増やしました。

Q 購買事業の生産資材のところで、農薬の一部について価格の値下げを実施したとありますが、何品目でどれだけ値下げしたのか？
A 農薬については、5%の価格参入とは別に8品目の値下げを実施しました。また、肥料に

についても前年価格より平均4%の値下げを行い、さらに11品目について特別値下げを実施しました。

販売事業

Q りんごの販売計画高が下がっているが？
A 県の予想もそうですが、今年には花芽不足の影響により、予想生産量が少ない事から前年より下回った計画としております。ただ、海外への輸出が多ければ価格も上がるだろうと予想しています。

Q りんごの輸出について、風評被害のことを載せていませんが、その影響はなかったのか。また、輸出について前年を下回る原因は何か？
A 大震災の発生以前に海外への輸出は終了し、当JAでの風評被害はありませんでした。輸出については前年を下回る一番の原因は円高によるものと考えられます。

Q 米倉庫の在庫状況で板柳の政府米の在庫数量が、昨年の資料と同数なのはどうか。また、各倉庫に22年産米があまりますが販売の有利性はどのように思っているのか？
A 政府米の在庫については、緊急時の備蓄でありJAとしては、

指導事業

Q 後継者不足に対する対策は。
A 20代、30代の若手農業後継者を対象に「みらい塾」と年4回開催予定の「JA縁結び」等を行ってまいります。

Q 福島原発の放射能の問題について、当JAでも調査はしているのか？
A 放射性物質の検査については、県でモニタリング調査を実施しております。りんご・野菜・米については、7月から来年の3月まで各地区で実施されます。これまでの検査ではセシウム、ヨウ素は検出されていませんという状況です。また、JA単独で簡易の放射性物質測定器を注文しており、9月下旬頃になりませんが、専門職員が各地区の農作物の濃度を検査していくことになり。

その他

Q 役員との兼職について、組合長は随分と役職をやっているが、年に延べ何日ぐらい出席しているのか？
A 合併が進み現在10JA数で

あり、他JA組合長も概ね兼職数は似た様な状況です。役職によつては報酬が支給されている場合もあります。会議の出席ですが、中央会・連合会の役員会は月1回程度です。

Q 女性理事の2名枠設置とあるが、地域は決まっているのか。また、組合員でなくてもよいのか。
A 女性理事2名の登用については、役員選任規程実施規則により、黒石・常盤・板柳基幹支店管内から1名、平賀・田舎館・尾上・石川基幹支店管内から1名となっております。

また、選出方法については、女性理事候補者選考委員会で選任することになっております。女性理事候補者については、非常勤と決められており、家族を含めた内容で農業を生業として、JA事業の率先利用者であり、平均以上の出資金の額であること。女性理事候補者の選出については次の第4回通常総代会において決議されることとなります。

Q 剰余金処分案に関する附帯決議の中で配当金を出資金に入るとあるがどうしてそのようにするのか。
A 固定比率の上積みを考えてのことです。固定比率上積み

ためには、出資金の増資が必要になります。25年度までに固定比率100%の計画を実現するにあたって、組合員の負担軽減を考えてのことです。

第3回通常総代会資料「正誤表」

P63	平成23年度事業計画概要 5 販売事業③その他雑穀	P95	役員候補者生年月日 理事候補者生年月日
	【誤】 171,415.0俵 【正】 17,141.5俵		【誤】 昭27年 【正】 昭和27年

議事録の閲覧、謄写について

理事会等の各議事録の閲覧、謄写及び定款等の閲覧、謄写について、組合員であれば営業時間内において公開しておりますので、本店または各支店にてご覧ください。